

## 操作のしくみと表示の見方

④ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順で表示が切り替わります。

### 時刻・カレンダーモード

グラフ表示は現在時刻の秒に連動して点灯/消灯をくりかえします。

12/24時間制表示切り替え  
①ボタンを押すごとに現在時刻表示の12時間制(午前/午後P)と24時間制が切り替わります。

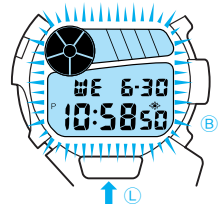
(曜日の見方)

SU	日	月
MO	月	火
TU	火	水
WE	水	木
TH	木	金
FR	金	土
SA	土	日

ELバックライトON/OFF切り替え  
②ボタンを約1~2秒間押すごとにELバックライトON(点灯)/OFFが切り替わります。ELバックライトの報音連動発光参照

## 表示照明用 E Lバックライトについて

時刻・カレンダーモード、アラームモードのときは④ボタンを押します。タイマーモード、ストップウォッチモードのときは②ボタンを押します。文字板が約2秒間発光します。発光しているときにもう一度④または②ボタンを押すと、その時点から引き続き約2秒間発光します。ライトOFF(点灯)でも④または②ボタンを押すと発光します。



E Lバックライトの報音連動発光  
時刻・カレンダーモードのときに②ボタンを1~2秒間押し続けることに確認音が鳴り、ELバックライトのON(点灯)/OFFが切り替わります。ライトON(点灯)のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的に文字板が発光します。電子音報音(発光)のタイミングについては各機能の項目をご覧ください。

<E Lバックライトの発光に関するご注意>  
直射日光下では、発光が見えにくくなります。電子音の報音と発光のタイミングが若干ずれることがあります。発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中止します。発光中に時計本体より音が聞こえますが、これはE Lパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

### タイマーモード

1分単位で最大60分までの減算計測ができます。

モードマーク (計測値リセット) ①ボタン  
タイマー時間 (現在時刻) ②ボタン (ライト点灯)  
④ボタン (スタート/ストップ)

### ストップウォッチモード

1/100秒単位で23時間59分59秒99(24時間計)まで計測できます。

モードマーク (スプリット/リセット) ①ボタン  
計測値 (現在時刻) ②ボタン (ライト点灯)  
④ボタン (スタート/ストップ)

### アラームモード

アラーム時刻および時報のON/OFFの設定ができます。

モードマーク (現在時刻) ②ボタン (アラーム・時報ON/OFF)  
アラーム時刻 ④ボタン (ライト点灯)

## 時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

### 秒の合わせ方 ...30秒以内の遅れ/進みの修正

月に1度くらいこの秒合わせをしていただくと、時刻はいつも正確です。

(1)時刻・カレンダーモードのときに、

④ボタンを押します

→「秒」が点滅します。

時刻・カレンダーモード



(2) 時報に合わせて、  
②ボタンを押します

秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分くりあがって、「00」秒になります。

時報は「時報サービス電話117番」が便利です。

(00秒になる)



(3)秒合わせが終わりましたら、

④ボタンを押して点滅を止めます



秒(時刻・カレンダー)セット状態で表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に点滅が止まり、時刻・カレンダーモードに戻ります。カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。

### 時刻・カレンダーの合わせ方

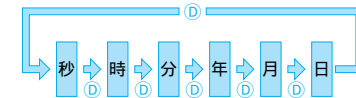
(1)時刻・カレンダーモードのときに、

④ボタンを押します  
→「秒」が点滅します。

(2)セット箇所を選ぶ

④ボタンを押します

→④ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順に移動します。



(3)点滅箇所のセット

②または①ボタンを押します

→②ボタンを押すと点滅箇所の数字が1つずつ進み、①ボタンを押すと1つずつ戻ります。②・①ボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。

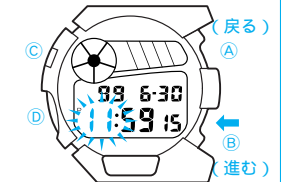
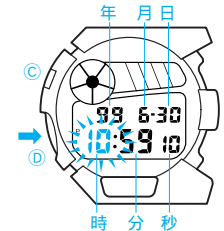
上記(2)~(3)の操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。

「時」のセットのとき午前/午後(P)、24時間制にご注意ください。「年」は1995~2039年までセットできます。なお、「年」をセットすると自動的に曜日を表示します。

(4)セットが終わりましたら、

④ボタンを押して点滅を止めます

時刻・カレンダーモード



## タイマーの使い方

時刻・カレンダーモードのときに①ボタンを1回押すと、タイマーモードになります。

タイマーは、1/10秒単位で減算計測を行ないます。残り時間が0になる(タイムアップ)と10秒間の電子音で報知します。

### タイマーの使い方

タイマーモードのときに、  
①ボタンを押します

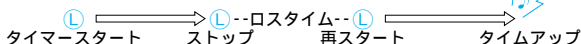
→①ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。  
減算計測は1/10秒単位で行ないます。

計測ストップ後、②ボタンを押すと計測前の表示に戻ります。



ロスタイムがあるときは

減算計測中、①ボタンでストップ後、もう一度①ボタンを押すと、表示タイムに引き続き計測を始めます。



計測中の表示  
減算計測中は、残り時間に合わせてグラフ部が点灯/点滅します。

5分 6分より1分単位30分まで  
4分  
3分  
2分 1分

### 計測中の報知

スタート時	計測開始と同時に電子音が鳴ります。
残り時間5分	3秒前から電子音でカウントダウンします。
残り時間4分~1分	1分ごとに電子音が鳴ります。
残り時間0 (タイムアップ)	3秒前から電子音でカウントダウンします。残り時間が0になると、電子音が10秒間鳴ります。

ELバックライトON(赤点灯)にしておくと、スタート時、残り時間5分、タイムアップ時に文字板が発光します。  
タイムアップ時の電子音報知後、計測前の表示に戻ります。  
電子音報音中にいずれかのボタン(②③④⑤)を押すと、電子音が止まります。

### タイマー時間のセット

タイマー時間は1分単位で60分まで設定できます。

タイマーモードのときに、  
②ボタンを押します

②ボタンを押すごとにタイマー時間が1分ずつ進みます。②ボタンを押し続けると早送りします。

1~30分のときは、タイマー時間に合わせてグラフ部が点灯します。



## ストップウォッチの使い方

時刻・カレンダーモードのときに②ボタンを2回押すと、ストップウォッチモードになります。

ストップウォッチは23時間59分59秒99(24時間計)まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

### 計測のしかた

ストップウォッチモードのときに、

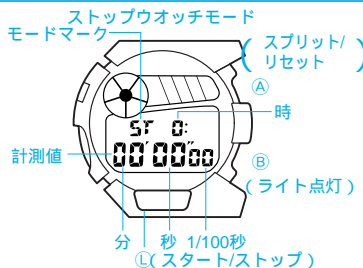
①ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

計測中に②ボタンを押すと、スプリット計測となります("SPLIT"点灯)。もう一度②ボタンを押すとスプリットが解除されます。

(スプリット計測中は、表示は止まりますが内部では計測を続けています。)

計測終了後②ボタンを押すと計測値が0に戻ります。

①・②ボタンともそれぞれ押すと操作確認音が鳴ります。



### 通常計測

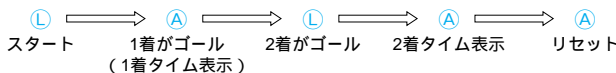


積算計測...ロスタイムがある場合は、ストップ後リセットせずに再スタート(①ボタンを押す)すれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

### スプリットタイム(途中経過時間)の計測



### 1・2着同時計測



## アラームの使い方

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを3回押すと、アラームモードになります。

アラームは時・分を設定できます。セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

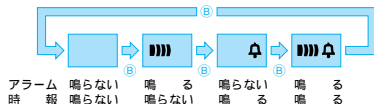
### アラーム・時報を鳴らすには

アラームモードのときに、

③ボタンを押します

→③ボタンを押すごとに以下の順でアラームON/OFFおよび時報ON/OFFが切り替わります。

なお、アラーム時刻をセットすると"00"が点灯し、自動的にアラームONとなります。



### アラーム・時報の報知方法

アラームONのとき

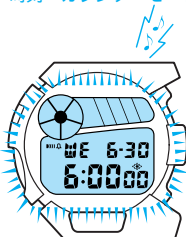
セットしたアラーム時刻になると、20秒間電子音が鳴ります。

時報ONのとき

毎正時(00分)になると、「ピッピッ」と電子音が鳴ります。

このとき、いずれの場合でも、ELバックライトON(赤点灯)にしておくと、電子音の報音に合わせて文字板が発光します。

時刻・カレンダーモード



### アラーム時刻のセット

(1)アラームモードのときに、

③ボタンを押します

→アラーム時刻の「時」が点滅します。  
このとき「00」が点灯し、アラームONとなります。

(2)セット箇所を選ぶ

④ボタンを押します

→④ボタンを押すごとに「時」「分」が交互に点滅します。

(3)点滅箇所のセット

③または②ボタンを押します

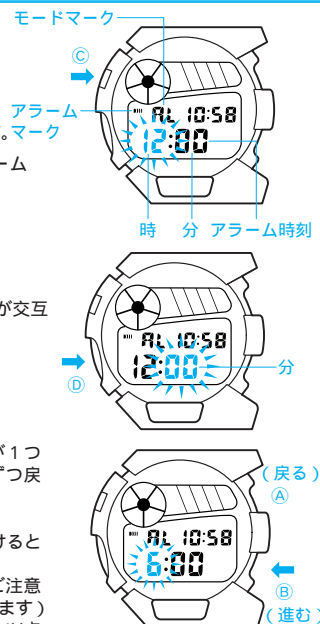
→③ボタンを押すと点滅箇所の数字が1つずつ進み、②ボタンを押すと1つずつ戻ります。

③・②ボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。  
「時」のセットのとき、午前/午後にご注意ください。(午後のときは「P」が点灯します)時刻を24時間制にしているときは(24点灯)アラーム時刻も自動的に24時間制表示となります。

(4)セット後、点滅を止めるには、

③ボタンを押します

セット表示のまま2~3分経過すると自動的に点滅が止まります。



### モニターアラーム

アラームモードのときに②ボタンを押し続けると、押し続けている間、アラーム音が鳴ります。